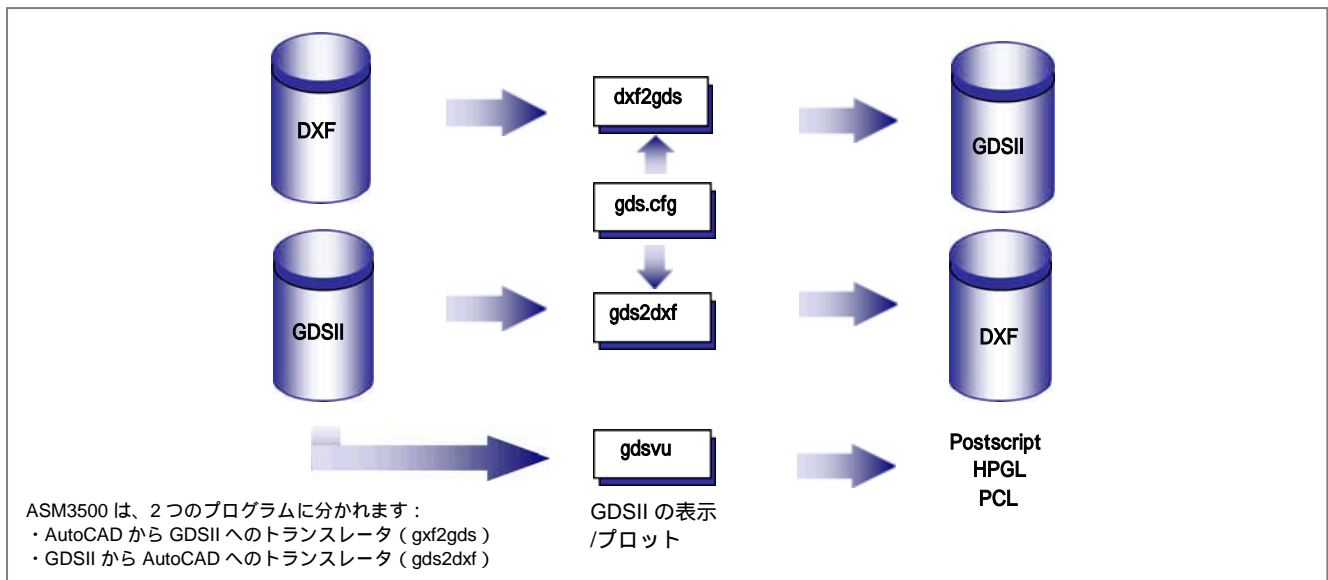


ASM3500

GDSII ~ DXF 双方向トランスレータ

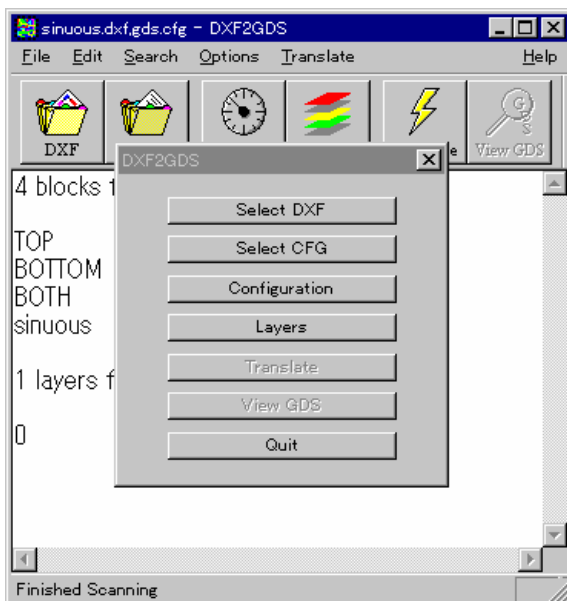


概要

ASM3500 は、AutoCAD DXF データと GDSII ストリームデータ間の双方向変換を行います。DXF と GDSII では多くのデータベース・アーキテクチャが異なりますが、ASM3500 は、他の PC ベースの変換ソフトウェアには見られない特別なリンク・プリプロセッサ機能により、GDSII から要求される“閉じた”ラインやアークに対応しています。ECAD システムはしばしば、PC コンピュータではメモリやスピードの制限により対応できない大きな図面ファイルを扱います。私たちは、PC ユーザーが、GDSII を変換する前にその構成やストラクチャを調べて、特定の部分を選択できるように、機能を追加しました。

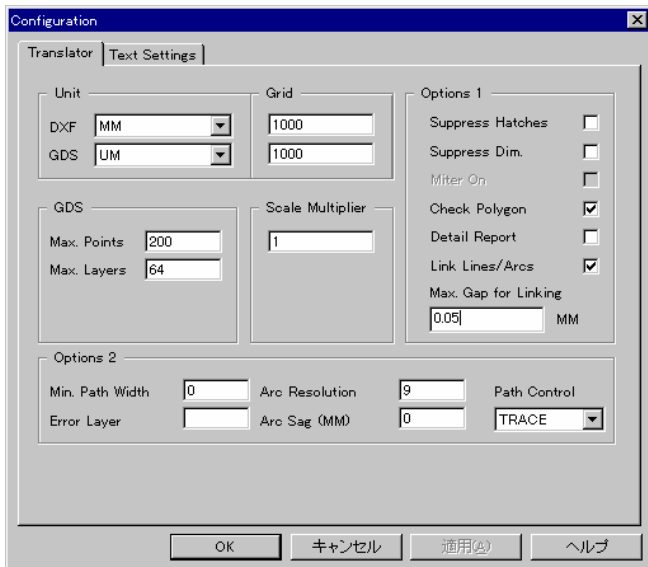
特徴

- ◆ UNIX/Windows 上で動作
- ◆ データ・スケーリングとユニットの双方向転換
- ◆ ラインからバウンダリへの変換 (DXFtoGDSII)
- ◆ レイヤ・マッピング
- ◆ レイヤ・フィルタリング
- ◆ テキストフォント・マッピングとスケーリング
- ◆ エラー・チェック (リンクされていないラインをエラーレイヤへ)
- ◆ AutoCAD レイヤと GDSII データタイプのマッピング
- ◆ AutoCAD ブロックと GDSII ストラクチャのマッピング
- ◆ 256 レイヤまでのサポート
- ◆ バウンダリ / パスにつき、4096 までの頂点数のサポート

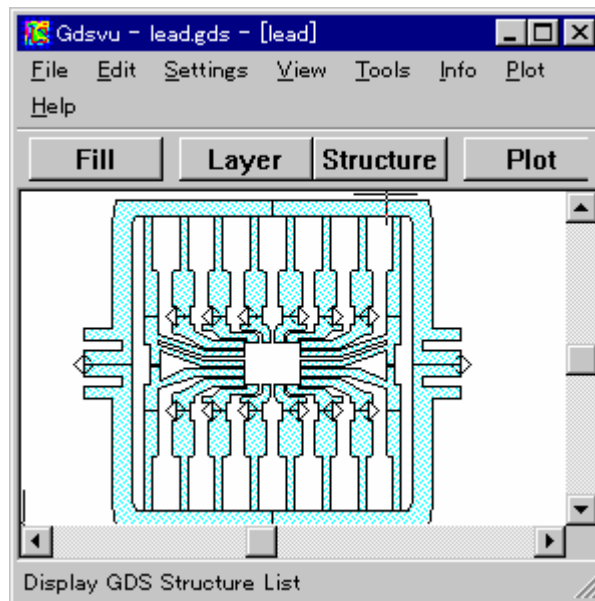


メイン・メニュー

メニュー・ボタンにより、変換のステップを簡単に進めることができます。



コンフィギュレーション・メニュー
 ユニット、スケール、その他のパラメータを設定します。



GDSVU

GDSVU を使って、GDSII ストリームデータの表示/プロットを行うことができます。GDSVU は、ASM3500 のメイン・メニューから、簡単に起動することができます。

DXF から GDSII へのマッピング

DXF	GDSII	コメント
ライン: バウンダリでない	パス	ラインが 200 以上の頂点を持っていると、エラーが発生します。(GDSII は、トレース定義ごとに最大 200 頂点までをサポート。)
アーク: バウンダリでない	パス	GDSII には、アーク・エンティティが無いため、アークは GDS.CFG ファイル内の ARGRES パラメータを用いて、ベクタに分割。
ラインとアーク	バウンダリ	可能ならばラインとアークから閉じたバウンダリを形成。アークは、ARGRES 解像度パラメータを用いて最初にベクタに分割され、リンクされます。
サークル	バウンダリ	ARGRES パラメータによって決定される解像度。
ポリライン	パス、バウンダリ	コンスタントな幅を持っていればパスに、持っていなければバウンダリに変換。
ハッチ	無視されます	GDSII ではサポートされていません
インサート	SREF	インサートは、10 層までネスト化されます。
レイヤ	レイヤ	ユーザがレイヤ名に番号をついたり、プログラムに自動的にさせることが可能。
Minsert	AREF	コメント無し
Point	無視されます	コメント無し
ソリッド	バウンダリ	コメント無し
楕円	バウンダリ	コメント無し
テキスト	テキスト	テキスト・サイズ、ミラーリング、ローテーションをサポート。Slant、width、フォント・データは、無視されます--GDSII の FONT にマッピングされます。

プラットフォーム

UNIX 版 : SunOS, Solaris, HPUX, AIX

Windows 版 : Windows95/98/2000/NT



国内代理店：
 株式会社 ノーバ・ソリューションズ
 神奈川県横浜市港北区新横 3-8-11
 Tel: 045-349-5703 Fax: 045-349-5704
 E-mail: yamamoto@anova-solutions.com

開発元：
 ARTWORK CONVERSION SOFTWARE, INC
 417 Ingalls St., Santa Cruz, CA 95060, USA
 Tel: 831-426-6163 Fax: 831-426-2824
 Email: info@artwork.com
 www.artwork.com